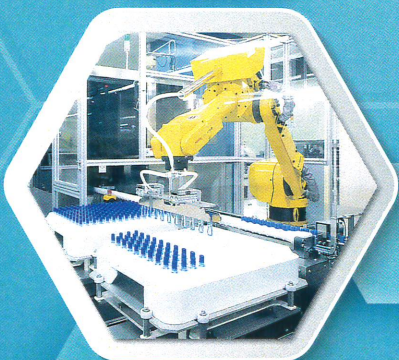


「くすりのシリコンバレー TOYAMA」 創造コンソーシアム



富山県内の産学官連携による、 世界に羽ばたく「薬都とやま」の実現に向けて

Pharmaceutical industry in TOYAMA

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアムは、富山県内の大学における医薬品分野の研究開発や人材育成等を推進し、**富山県の中核的な産業である医薬品産業のさらなる発展を図る**ため、富山県内の産学官連携により2018年6月に設立し、2018年10月に国の「地方大学・地域産業創生事業」に採択されました。

本コンソーシアムでは、富山県内の産学官が密接に連携し、**医薬品分野における研究開発や人材育成等を推進**するとともに、**国内外のトップレベル人材の招へい**等による**大学改革**を通じて、富山県の医薬品産業の振興や「くすりの富山」を支える専門人材の育成・確保に取り組んでいきます。



世界水準の医薬品の
研究開発の推進

グローバル化に対応した医薬品産業
を支える専門人材の育成・確保

- 研究開発成果による**高付加価値医薬品の実用化**
- 県内製薬企業の**製造技術力・研究開発力の強化**
- 人材確保を受けた**積極的な設備投資による生産拡大**
- 医薬品産業の集積を活かした**企業誘致の促進**

「医薬品一兆円産業」の実現へ

コンソーシアムによる主な取組み

Pharmaceutical industry in TOYAMA

研究開発

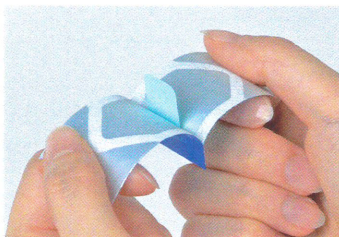
国内外の**トップレベル人材**を大学へ招へいし、県内企業とともに**医薬品の研究開発**を実施
・県内医薬品産業の強み**(製剤・DDS)**や研究者の優れた研究実績**(免疫学)**を活かした世界水準の研究開発

主な研究テーマ

- ① **ナノリポソーム製剤**等の新製剤技術の開発
- ② 既存薬適応拡大を起点とした**新規治療薬製剤**の創出
- ③ 医薬品(低分子・高分子) **製造法の確立**
- ④ 経鼻投与型の**次世代インフルエンザワクチン**の開発
- ⑤ 免疫代謝の調節による**生活習慣病の予防研究**
- ⑥ プロテオーム解析を用いた**薬効メカニズム解析と有効性評価法**の開発 など



ナノリポソーム技術により、**眼球注射剤から点眼剤へ**



高齢者にも飲みやすい
フィルム製剤



鼻から投与する
ワクチン



生薬カンゾウ成分の
糖尿病予防研究

人材育成

サマースクール

東京圏の大学生を対象に**講義**や**実習**、**企業におけるインターンシップ**を実施

- ・富山大学：創薬・製剤コース
- ・富山県立大学：バイオ医薬品コース

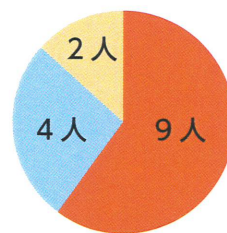


バイオ専門人材育成プログラム

県内の学生・社会人を対象に**バイオ医薬品の製造方法等**を学ぶ人材育成プログラムを提供(2019年度～)

2018年度アンケート結果(富山県立大学)

Q. 将来、富山県の医薬品産業に就職したいか？



- 就職したい
- 今後、検討したい
- 就職は考えていない

受講者の主な感想

- ・富山の良さ、医薬品産業のすごさを実感した。
- ・とても**魅力的な県**だと感じた。**自然が豊か**で、**研究所はとて**も綺麗で、まるで**別荘地**で研究しているようだった。
- ・とても**魅力のある企業**ばかりだったので、**富山で就職したい**と思っている。

情報発信

- 世界の薬都**スイス・バーゼル地域**との連携交流の推進
- シンポジウム開催等を通じた「**くすりの富山**」の**ブランド価値向上**の推進

研究環境整備

- コンソーシアムにおける**研究機器・施設等の共同利用**の推進
- 世界水準の**研究サポート体制の構築**の支援

産学官連携推進

- 運営事務局の設置によるコンソーシアムの運営管理
- 国内・海外の産学官との**連携ネットワーク構築**等の推進

推進体制

とやま未来創生産学官連携推進会議 会長：富山県知事

■委員 (大学)

- ・富山大学 学長 齋藤 滋氏
- ・富山県立大学 学長 下山 勲氏

〈産業界〉

- ・北陸経済連合会 会長 久和 進氏
- ・富山県商工会議所連合会 会長 高木 繁雄氏
- ・富山県経営者協会 会長 金岡 克己氏
- ・富山県業連合会 会長 中井 敏郎氏
- ・富山県アルミ産業協会 会長 山下 清胤氏
- ・富山県機電工業会 会長 谷川 正人氏

〈富山県〉

- ・知事
- ・総合政策局
- ・経営管理部
- ・厚生部
- ・商工労働部

■特別顧問

京都大学高等研究院副院長・特別教授

■助言者

- ・国立成育医療研究センター理事長 本庶 佑氏
- ・早稲田大学研究戦略センター教授 五十嵐 隆氏
- ・国立医薬品食品衛生研究所長 一村 信吾氏
- ・医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 理事長 奥田 晴宏氏
- ・物質・材料研究機構 理事長 藤原 康弘氏
- ・科学技術振興機構研究開発戦略センター上席フェロー 橋本 和仁氏
- ・医薬基盤・健康・栄養研究所理事長 林 幸秀氏
- 米田 悦啓氏

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム 検討委員会 委員長：富山県知事

■委員 (大学)

- ・富山大学 学長
- ・富山県立大学 学長

〈産業界〉

- ・富山県業連合会 会長
- ・同 副会長
- ・同 国際交流委員長

〈富山県〉

- ・知事
- ・薬事総合研究開発センター 所長

〈政府関係機関〉

- ・医薬品医療機器総合機構 (PMDA) 理事長
- ・医薬基盤・健康・栄養研究所 理事長
- ・国立医薬品食品衛生研究所 所長
- ・国立成育医療研究センター 理事長

「地方大学・地域産業創生事業」の背景

地方創生に資する大学改革に向けた中間報告 (2017年5月22日 地方大学の振興及び若者雇用等に関する有識者会議)

- ・首長のリーダーシップにより、**産官学連携を強力に推進。持続可能な推進体制(コンソーシアム)を構築**
- ・**地域の中核的な産業の振興とその専門人材育成など、地方創生の視点に立った振興計画を策定**
- ・プロジェクト内容等を勘案し、**地域が一丸となって本気で改革に取り組む**優れたプロジェクトに限定
- ・有識者(地域における大学振興・若者雇用創出事業評価委員会)の評価を経て認定



反映

経済財政運営と改革の基本方針 (2017年6月9日 閣議決定)

産官学連携の下、**地域の中核的な産業の振興と専門人材育成**等に向けた取組を支援し**地方大学の活性化**を図る。

地方における若者の修学・就業の促進に向けて**地方創生に資する大学改革** (有識者会議最終報告 2017年12月8日)

産官学連携の**優れたプロジェクトを支援し、「キラリと光る地方大学づくり」**

地方における**若者の雇用の創出**
 ・地方拠点強化税制の拡充・強化
 ・首都圏の大学と地方とのインターンシップ連携体制の強化など

東京 23 区は大学の定員増を原則として認めず

地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出
 による若者の修学及び就業の促進に関する法律
 (2018.5.25成立、6.1公布・施行)

地方大学・地域産業創生事業の創設 2018年度予算 100億円
 (交付金分 2018年度 75億円 → 2019年度 77.5億円 (+2.5億円))

■コンソーシアムに関するお問い合わせ

「くすりのシリコンバレー TOYAMA」
 創造コンソーシアム運営事務局
 (富山県厚生部くすり政策課くすりコンソーシアム推進班)

富山県富山市安住町 7-18
 富山安住町第一生命ビルディング 2 階
 電話 (076) 444-3943 FAX (076) 444-9636

